



平成19年 3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年 2月13日

上場会社名 横浜ゴム株式会社

(コード番号：5101 東証・大証・名証 第1部)

(URL <http://www.yrc.co.jp/>)

代表者役職名	代表取締役社長	氏名	南雲 忠信	
問合せ先責任者役職名	執行役員経理部長	氏名	藤原 英雄	TEL (03) 5400 - 4520

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- 税金費用の計算等については、一部簡便的な方法を採用しております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
- 平成18年3月期比 連結（新規）5社 （除外）8社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年 4月 1日 ~ 平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	367,777	10.2	17,074	18.3	17,087	13.9	13,679	29.8
18年3月期第3四半期	333,698	9.1	20,888	19.1	19,843	23.9	19,481	140.8
(参考) 18年3月期	451,911		21,947		19,015		21,447	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第3四半期	40.78	-
18年3月期第3四半期	56.94	-
(参考) 18年3月期	62.75	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しております。

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期の当社グループを取り巻く環境は、米国では景気の先行きに不透明感があるものの、アジア諸国では中国をはじめとする各地で景気の拡大が続いたほか、欧州においても景気が緩やかに回復するなど、世界的に景気は回復基調で推移しました。一方、わが国の経済は、所得の伸び悩みを背景とした個人消費の低迷など不安定要素はあるものの、企業収益の継続的な改善、民間設備投資の増加などにより、景気は回復を続けました。

このような状況のもと、当社グループは「良いモノを、安く、タイムリーに」をメーカーの基本と考え、魅力ある高機能商品の開発、生産拠点の拡大と効率化、国内外の販売体制の強化などに取り組みました。

その結果、売上高は3,677億77百万円、営業利益は170億74百万円、経常利益は170億87百万円、四半期純利益は136億79百万円となりました。

タイヤ事業の売上高は2,763億89百万円(前年同期比11.2%増)、営業利益は128億81百万円(同29.9%減)となりました。北米、欧州、大洋州を中心に各市場における海外販売の好調に加え、国内でも新車用タイヤが売上を伸ばしましたが、暖冬による冬用タイヤの需要の減少及び天然ゴム等の原材料価格高騰が収益を圧迫しました。

M B事業の売上高は913億87百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益は46億12百万円(同84.2%増)となりました。高圧ホース、マリンホース、航空部品等で売上を伸ばし、公共事業の低迷、原材料価格高騰のなか大幅な収益改善を達成しました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	560,440	186,933	32.5	543.73
18年3月期第3四半期	497,493	170,330	34.2	497.93
(参考) 18年3月期	502,014	170,675	34.0	508.64

(注)18年3月期第3四半期及び18年3月期の数値につきましては、従来の「株主資本」を「純資産」の欄に、「株主資本比率」を「自己資本比率」の欄に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」の欄にそれぞれ記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	9,244	24,756	20,925	19,398
18年3月期第3四半期	14,382	19,928	10,197	18,894
(参考) 18年3月期	31,860	29,184	3,113	14,289

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期末における総資産は5,604億40百万円となり、前期末に比べ584億26百万円増加しました。流動資産は2,417億59百万円となり、前期末に比べ403億57百万円増加しました。これは現金及び預金が51億39百万円増加したこと、売上債権が季節要因及び為替円安等により236億71百万円増加したこと、たな卸資産が原材料価格高騰などの影響により86億80百万円増加したことなどによるものです。固定資産は3,186億80百万円となり、前期末に比べ180億68百万円増加しました。これは主にアジアのタイヤ生産拠点における設備投資によるものです。

負債は3,735億6百万円となり、前期末に比べ461億1百万円増加しました。これは有利子負債が前期末に比べ250億74百万円増加したこと、買入債務が生産量増加及び原材料価格高騰の影響により144億16百万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は、1,869億33百万円となり、少数株主持分を含めた前期末残高（純資産合計）に比べ123億25百万円増加しました。これは、四半期純利益による剰余金の増加などによるものです。

キャッシュフローにつきましては、当第3四半期における現金及び現金同等物の残高は、前年同期末に比べ5億4百万円増加し、193億98百万円となりました。

営業活動により獲得した資金は、前年同期より51億38百万円減少し、92億44百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益220億5百万円、減価償却費164億58百万円、仕入債務の増加138億45百万円などの増加要因に対し、売上債権の増加230億12百万円、たな卸資産の増加84億76百万円などの減少要因によるものです。

投資活動により使用した資金は、前年同期より48億28百万円増加し、247億56百万円となりました。これは主にアジアを中心としたタイヤ生産能力増強などにより、固定資産の取得が269億1百万円あったことなどによるものです。

財務活動により調達した資金は、前年同期より107億28百万円増加し、209億25百万円となりました。

3. 平成19年3月期通期の業績予想（平成18年 4月 1日 ~ 平成19年 3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
(連結) 通期	495,000	21,500	19,000	16,000
(個別) 通期	327,000	13,000	12,000	10,000

(参考) 一株あたり予想当期純利益(通期) 連結 47円 71銭
個別 29円 82銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(添付資料)

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期	前連結会計年度	増 減 (印 減)	前第3四半期
	平成18年12月31日	平成18年3月31日		平成17年12月31日
(資産の部)				
・流動資産	241,759	201,402	40,357	221,128
現金及び預金	19,443	14,304	5,139	18,906
受取手形及び売掛金	124,911	101,240	23,671	119,100
たな卸資産	79,450	70,770	8,680	69,219
その他	17,953	15,086	2,867	13,901
・固定資産	318,680	300,612	18,068	276,365
有形固定資産	186,752	171,202	15,550	163,874
無形固定資産	3,459	3,695	236	3,584
投資その他の資産	128,468	125,714	2,754	108,906
資産合計	560,440	502,014	58,426	497,493
(負債の部)				
・流動負債	235,521	208,671	26,850	220,321
支払手形及び買掛金	84,408	69,992	14,416	79,213
一年内償還社債	10,000	10,000		
コマーシャルペーパー	3,000	13,000	10,000	15,000
短期借入金	90,826	74,375	16,451	85,363
その他	47,286	41,303	5,983	40,745
・固定負債	137,984	118,734	19,250	103,137
社債	30,000	20,000	10,000	30,000
長期借入金	54,269	45,646	8,623	39,913
退職給付引当金	20,588	21,355	767	12,095
その他	33,126	31,732	1,394	21,128
負債合計	373,506	327,405	46,101	323,459
少数株主持分		3,933		3,704

(単位：百万円)

	当第3四半期	前連結会計年度	増 減 (印 減)	前第3四半期
	平成18年12月31日	平成18年3月31日		平成17年12月31日
(資本の部)				
資 本 金		38,909		38,909
資 本 剰 余 金		31,952		31,952
利 益 剰 余 金		67,439		66,469
その他有価証券評価差額金		43,554		41,429
為替換算調整勘定		6,654		8,241
自 己 株 式		4,526		188
資 本 合 計		170,675		170,330
負債・少数株主持分・資本合計		502,014		497,493
(純資産の部)				
. 株 主 資 本				
資 本 金	38,909			
資 本 剰 余 金	31,952			
利 益 剰 余 金	77,656			
自 己 株 式	4,572			
株 主 資 本 合 計	143,945			
. 評 価 ・ 換 算 差 額 等				
その他有価証券評価差額金	43,473			
為替換算調整勘定	5,063			
評価・換算差額等合計	38,410			
. 少 数 株 主 持 分	4,578			
純 資 産 合 計	186,933			
負 債 ・ 純 資 産 合 計	560,440			

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第3四半期	前第3四半期	増 減 (印 減)	前連結会計年度
	〔自平成18年 4月 1日〕 〔至平成18年12月31日〕	〔自平成17年 4月 1日〕 〔至平成17年12月31日〕		〔自平成17年4月 1日〕 〔至平成18年3月31日〕
売上高	367,777	333,698	34,079	451,911
売上原価	258,660	225,738	32,922	310,231
売上総利益	109,117	107,959	1,158	141,679
販売費及び一般管理費	92,042	87,071	4,971	119,732
営業利益	17,074	20,888	3,814	21,947
営業外収益	4,113	2,956	1,157	3,982
受取利息	117	134	17	161
受取配当金	1,312	856	456	872
その他	2,684	1,964	720	2,948
営業外費用	4,100	4,000	100	6,915
支払利息	2,325	1,726	599	2,270
その他	1,775	2,273	498	4,644
経常利益	17,087	19,843	2,756	19,015
特別利益	5,280	79	5,201	4,337
固定資産売却益		79	79	85
投資有価証券売却益	5,280		5,280	
退職給付制度移行益				4,251
特別損失	362	521	159	679
固定資産廃棄売却損	362	392	30	550
減損損失		128	128	128
税金等調整前四半期(当期)純利益	22,005	19,401	2,604	22,673
法人税等	7,945	481	8,426	851
少数株主利益	380	401	21	374
四半期(当期)純利益	13,679	19,481	5,802	21,447

3.要約連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

	〔 自平成18年4月 1日 至平成18年12月31日 〕	〔 自平成17年4月 1日 至平成17年12月31日 〕	〔 自平成17年4月 1日 至平成18年3月31日 〕
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益	22,005	19,401	22,673
減価償却費	16,458	15,122	20,491
退職給付制度移行益			4,251
投資有価証券売却益	5,280		
売上債権の増減額（増加：）	23,012	13,560	5,327
仕入債務の増減額（減少：）	13,845	12,173	2,876
たな卸資産の増減額（増加：）	8,476	4,916	5,453
その他	3,206	1,900	2,273
小 計	12,332	26,319	43,936
確定拠出年金制度移行に伴う支出額		7,746	7,746
法人税等の支払額	2,299	3,482	3,147
その他	788	707	1,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,244	14,382	31,860
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	26,901	19,268	28,538
その他	2,144	660	645
投資活動によるキャッシュ・フロー	24,756	19,928	29,184
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金の純増減額（減少：）	14,195	16,270	7,386
社債の発行による収入	10,000		
配当金の支払額	3,218	4,012	4,101
自己株式の取得による支出	50	49	4,387
有価証券消費貸借契約による担保金返還額		2,010	2,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,925	10,197	3,113
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額	272	299	789
・ 現金及び現金同等物の増減額（減少：）	5,141	4,950	351
・ 現金及び現金同等物の期首残高	14,289	13,836	13,836
連結範囲変更に伴う現金及び現金同等物の影響額	33	108	102
・ 現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	19,398	18,894	14,289

4.事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日） (単位：百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	276,389	91,387	367,777		367,777
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	32	18,240	18,273	(18,273)	
計	276,421	109,628	386,050	(18,273)	367,777
営 業 費 用	263,539	105,015	368,555	(17,852)	350,702
営 業 利 益	12,881	4,612	17,494	(420)	17,074

前第3四半期（自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日） (単位：百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	248,511	85,187	333,698		333,698
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	40	11,707	11,748	(11,748)	
計	248,551	96,895	345,446	(11,748)	333,698
営 業 費 用	230,173	94,390	324,564	(11,753)	312,810
営 業 利 益	18,378	2,504	20,882	5	20,888

前期（自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日） (単位：百万円)

	タイヤ	M B	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	335,734	116,177	451,911	-	451,911
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	68	16,483	16,551	(16,551)	-
計	335,802	132,660	468,463	(16,551)	451,911
営 業 費 用	317,693	128,719	446,413	(16,448)	429,964
営 業 利 益	18,109	3,941	22,050	(102)	21,947

(注)

1. 事業区分は売上集計区分によるもので、主要事業としてのタイヤと非タイヤ事業からなるMBとしている。

2. 各事業の主要な製品

事業区分	主 要 製 品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用、航空機用などの各種タイヤ・チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
M B	コンベヤベルト、ゴム板、各種ホース、ゴムライニング、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、型物、空気バネ、ハイウェイジョイント、橋梁用ゴム支承、ビル用免震積層ゴム、防水材、止水材、防音・防振商品、接着剤、シーリング材、スポーツ用品、航空機用燃料タンク、シール、音響材、プリプレグ、民間航空機用化粧室ユニット・飲料水タンク、各種ハニカム商品、金属ダクト、オイルタンク、断熱材、バルブ、継手、シーリングコンパウンド、Vバンドカップリング、フレックスカップリング、電磁波シールド材、情報処理サービス、不動産賃貸等

5.所在地別セグメント情報

当第3四半期（自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日） (単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	274,851	72,122	20,803	367,777		367,777
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,334	797	12,632	56,764	(56,764)	
計	318,186	72,920	33,435	424,541	(56,764)	367,777
営 業 費 用	303,333	70,609	32,972	406,916	(56,213)	350,702
営 業 利 益	14,852	2,310	462	17,625	(550)	17,074

前第3四半期（自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日） (単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	258,445	59,728	15,524	333,698		333,698
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,052	472	4,790	34,315	(34,315)	
計	287,498	60,200	20,314	368,014	(34,315)	333,698
営 業 費 用	268,562	58,278	19,686	346,528	(33,717)	312,810
営 業 利 益	18,935	1,921	628	21,485	(597)	20,888

前期（自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日） (単位：百万円)

	日本	北米	その他	計	消 去 又は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	348,666	82,186	21,059	451,911		451,911
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,162	675	7,552	47,390	(47,390)	
計	387,828	82,861	28,612	499,302	(47,390)	451,911
営 業 費 用	368,206	80,299	28,371	476,876	(46,912)	429,964
営 業 利 益	19,622	2,561	241	22,425	(478)	21,947

(注)

1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっている。
2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
北 米 …… 米国、カナダ
そ の 他 …… 大洋州、欧州、アジア

6. 海外売上高

当第3四半期（自 平成18年 4月 1日 至 平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	北 米	その他	計
海外売上高	75,536	66,071	141,607
連結売上高			367,777
連結売上高に占める 海外売上高の割合（％）	20.5	18.0	38.5

前第3四半期（自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	北 米	その他	計
海外売上高	62,445	51,502	113,948
連結売上高			333,698
連結売上高に占める 海外売上高の割合（％）	18.7	15.4	34.1

前期（自 平成17年 4月 1日 至 平成18年 3月31日）

（単位：百万円）

	北 米	その他	計
海外売上高	87,601	70,878	158,480
連結売上高			451,911
連結売上高に占める 海外売上高の割合（％）	19.4	15.7	35.1

(注)

1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっている。
2. 各区分に属する主な国又は地域
北 米 …… 米国、カナダ
その他 …… 大洋州、欧州、アジア等
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高である。